

# 被災地7年目の声

復興住宅訪問支援シートからプライバシー保護を考慮して週末ボランティアでまとめたものです。(担当はお伺いしたボランティア、自筆は被災者の方が直接書かれたものです。)

1月6日

[復興住宅]

・土曜日は仕事で家にいる事があまりなく、初めてお会いしますね。地震の時は、6時間生き埋めになり腎臓や足を圧迫され、危うく足を切断…という話もありました。その事を考えると、元気になり土を踏める幸せを、ありがたく思います。仮設の方が良かったという方もいますが、この家に縁があったと思い、前向きに考えた方がいいのでは…。ボランティアさん、寒いのに有り難う。〈「人恋うは…哀しきもの」で始まる『平城山(ならやま)に…』の楽譜を渡し、一緒に歌ってもらい、喜ばれました〉。(68歳女性、一人暮らし、担当：小波本、矢野)

・家がペチャンコになる寸前…這い出て助かりましたが、何かが家へ突っ込んできたような感じで、とても怖かった。仮設では、歩いて買い物に行けたが、今はバスを使わなければならないので、不便です。家賃は、値上げするのでしょうか？ 年金しか収入がないので、将来の見通しがわからず、不安に思います。(70代、2人暮らし、担当：鹿島、長船)

・生活は落ち着いています。しかし、地震の恐怖は今でも残っており、ニュースを聞く度にビクッとします。一昨年頃から週2回通院する程、具合が悪くなってきました。何かにおびえるように、音がするだけで反応してしまいます。〈私達が年明けに、仮設で甘酒を配っていた事を覚えておられた〉。(？歳、2人暮らし、担当：鹿島、長船)

・加古川の仮設から、一時待機で民間住宅に8ヶ月住んでいたが、そこは日当たりも悪く、ひどい所だった。ここは入居した時、ウグイスが鳴いていたので驚いた。周囲に山や緑が多く、気に入っており、生活を楽しんでいます。娘の所へは、孫の顔を見るのが楽しみで、よく行きます。〈玄関横に、仮設から夕暮れの風景を撮った写真が、2枚飾ってありました〉。夕暮れが美しかったので撮りましたが、うち1枚はプロの方にもほめて頂きましたよ(笑)。(60代女性、一人暮らし、担当：大槻、矢萩)

・耳が悪いが、それ以外は元気です。震災で家は壊れましたが、今の住宅に当選する事ができ、本当によかったと思う。元気を出して、生きて行きたいです。今日は皆さんとお話が来て、よかった！。(70代、一人暮らし、担当：矢野、小波本)

・体のあちこちが悪いです。特に甲状腺は、心臓に来るので怖いです。今でも血を見たり、ケンカ・大声を聞いたりすると、心臓がドキドキします。昨年夏、やせて坂を上るのにも肩で息する程でしたが、甲状腺の薬を飲みだしてから太り、アロエを貼った効果か…体調が少しマシになりました。一番困るのは、買い物が不便な事で、病気が重くなった時の事を考えると、不安です。以前、ボランティアが物を配布する時、「集会場に来た人にだけ配る」と言っていたので抗議しました。病気や高齢で来れない人もいるのに、ちよつとの親切が足りないのではないかと思う。(66歳女性、一人暮らし、担当：大槻、矢萩)

・震災から6年も経って、他府県では…すっかり忘れられたやろうな。不満はないが、強いて言えば、家賃が高いかな。また一人暮らしの高齢者には、高層住宅の生活は、なじめないと思

う。ただ自分から外に出て、交流する努力は必要ですね。仮設の『ふれあいセンター』には、時々通ったが、ここの集会場は何となく入りにくい。住民のイベントは、仮設の時の方が楽しかった。(60代男性、一人暮らし、担当：山方、赤西)

1月13日

[復興住宅]

・2人なので淋しい事はないが、買い物が不便で、辛い。近くにコープのようなものが出来れば、良いのだが…。家は全壊。でも今は、近くに子供がいるので安心です。孫が訪ねてくれるのが、楽しみです。(？歳、2人暮らし、担当：西村、岸本、小波本)

・昨春まで仕事があり働いていたが、現在失業中です。遊んでますねん。一人暮らしですが、近くに息子がおり、時々訪問してくれます。買い物に、名谷・垂水へと、バスで行きますが、不便ですね。(61歳女性、一人暮らし、担当：西、竹内)

・1階から5階までは高齢者が多いけど、6回より上は若い家族が多く、勤めに出ている人も多いですよ。今は身の回りの事を自分でしていますが、手助けが必要になったときは、よろしくお願いします。(60代男性、一人暮らし、担当：渋谷、赤西)

・公営住宅は、西神南などの交通の便がいい所を希望したけど、当選しなかった。今は、買い物が大変で困っています。いところが近くにいるからいいけど、ここでは人の交流が、ほとんどない。特に男性は難しい。仮設から復興住宅へ移るうちに、人のつながりが…またバラバラになってしまった。(？歳、一人暮らし、担当：竹内、西、白倉)

・風が強い日は、ドアが開きにくく、余りに寒い日は水滴が凍り、ドアが開きにくい。家賃が月6万円で、光熱費も合わせると辛い。また、交通費が高い。職(建築関係)があれば、まだいいが…。下半身(腰)を悪くしてしまった。住んで1年ほど経つが、周りに何もなくて寂しい…。近くに安い店もなく、友人達とも離ればなれです。いずれは、元住んでいた所に戻りたい。ここは、何もいい事がないくと、少々投げやりな様子で、すぐにでも出ていきたい雰囲気を感じました。(58歳男性、一人暮らし、担当：木原、矢野)

1月20日

[復興住宅]

・一般募集で入居しました。転居後、ヘルニアになったが、今はほとんど痛みません。でも、用心の為コルセットをつけています。近くへ仕事に行ってますが、こうやって元気で働ける事を感謝しています。5棟に住んでおられるおばあちゃんと、よく行き来しており、悩み事を聞いてもらったりしています。今のところ問題はないですが、またいらして下さいね。(50代女性、一人暮らし、担当：里、矢萩)

・元住んでいた所は、震災で焼け野原となり、都市計画地区になったが、今でも更地のままです。近所に住んでいた方たちもバラバラになり、居所がわからず、偶然会っても、今住んでいる場所を教えてくださいません…。借金に追われているなど、色々事情があるのでしょうか。被災後、仕事(自営)をしながら、避難所ではボランティア、仮設では役員等をしていました。でも3年前、首に腫瘍が出来て手術をした後、仕事をしていても体がついていかず…今は働いていません。ボランティア活動などの、反動が来たのではと思う。〈部屋は整頓されており、几帳面な方でした〉。(60代男性、一人暮らし、担当：里、矢萩)

・元気でやっています。今、失業中ですが、何とかなるでしょう。頑張ります。(40代、2人暮らし、担当：里、矢萩)

・3年半前、交通事故で病院に…気がついたのは、50日目でした。現在、左下肢不自由(7級)です。杖を使えば歩けるので、何とか早く自立したいです。ただ、バスに乗ったとき、座りたいのですが、若い人達が座席を譲ってくれないのが残念です。隣の方と、部屋で将棋をしたり、ギターやハーモニカを毎日演奏して、すごしています。時々ボランティアで演奏を頼まれて、やっています。今日は、皆さんと過ごす事が出来、非常に良かった。必ずまた来て下さい。〈演奏付きで、『ふるさと』や『有楽町で逢いましょう』・民謡等を、一緒に歌いました〉。

(51歳男性、一人暮らし、担当：町野、小波本)

・糖尿病ですが、毎日散歩を続けています。コーラスをしています。通うのが遠く、出来たら…垂水のコーラスを紹介して欲しいです。必ず電話を下さいね←母親コーラスがあり、よければ紹介者が同伴する旨、お伝えした。(68歳女性、一人暮らし、担当：町野、小波本)

1月27日

[復興住宅]

・高血圧で、心臓が悪い。また、こういう雨の日は…関節炎が痛みます。ここで知っている人は隣くらいですが、もともとこの近くに住んでいたの、近辺に友達が多くいます。また一人で本を読んだり、テレビを見ている方がいいので、集会場へは行きません。でもここは、色々な人がいますね。外で会って、挨拶しても知らんぷり。上の階から物を放る人間…。私も、もっと若かったら、出ていくでしょう…。小さい頃、満州に8年間いたので、中国語が少し話せます。元住んでいた所を売り払って、また中国へ行きたいが、売れず…更地のままですね。今日は皆さんが来るというので、掃除して待っていました。(65歳男性、一人暮らし、担当：川崎、矢萩)

・公営へは、結婚後入居しました。仕事は、長田まで通っています。震災の時は親と同居していたが、壊れた家の補修が終わるまでの7ヶ月間、学校で寝起きしていました。(20代、3人暮らし、担当：川崎、外山、矢萩)

・震災後、酒浸りになり意識不明のまま入院、3年半ほどの入院生活を経て、ここへ入居しました。週1回、訪問看護が来てくれます。集会場へは、話の合う人(趣味)がいないので、行かない。また県内外に、鉄道を通じての友人達がいたが、震災以前と同様な気持ちで親交が出来ず…書物に没頭する毎日です。震災時、新聞配達でガードをくぐり終えた瞬間、そのガードが落ち、辛くも助かった。戦争の時も、大きな防空壕に入ろうとしたが、人が一杯だったので、その先にある防空壕に入り助かった。帰り道、大きな防空壕の前を通ると、皆死んでいた。本当に間一髪で助かった事が多い。〈空襲のラジオ放送をはっきり覚えておられるほど、記憶力が良い方です〉。(66歳男性、一人暮らし、担当：川崎、外山、矢萩)

・以前は須磨に、住んでいました。毎日の山登りが楽しみで、1月17日も出かける直前でした(その時、頸椎を負傷する)。入居した当初、不安で一杯だったが、皆が仲良くしてくれるので、大丈夫です。ホームヘルパーが週1回来てくれ、火曜日はデイサービスに行きます。今日は体調も良く、食事会に行ってきました。楽しかった。通院の時、ここの坂がきついで、右手の不自由な私は、杖をつくのも難しいです。また腕力が衰え、トイレが一番不便ですね。足も手の代わりに使いすぎて、だんだん自由が利かなくなってきました。〈富士登山を何回も

経験した事を、冗談を交えながら話して下さり、帰る際は戸口まで来られ、手を振り「来週も来てね」と言われていました。(81歳女性、一人暮らし、担当：鍋田、竹内)

・鉄工所をしていたが、工場も家も全壊で、何もない。妻は耳が遠いので、余り外に出ないが、2人で元気になっています。隣近所とも仲良くしていますよ。今日は、久しぶりにボランティアさんが来てくれて、家内も喜んでます。〈四季の歌を我々2人で歌うと、何よりも良かったと喜ばれた。色々な話が出て、書けない程です。奥様の明るさに感動しました〉。(80歳、2人暮らし、担当：滝野、小波本)

・買い物が不便です。病院がない。話し相手がないので、ストレスがたまる。ふれあいがいい。(65歳、2人暮らし、本人自筆)

・寒い間は、体調が悪くてしんどい。今も横になっていた。胃や肺など、内蔵のあちこちを切っているの、週に3回点滴に行ってます。点滴の後は、ちょっと楽になる。月に2回、ホームヘルパーさんが来る。食事は、自分で作ってます。あまり、食べれないけど…。(66歳男性、一人暮らし、担当：篠原、堀内、中西)

2月3日

[復興住宅]

・今週も来てくれたんですね。右手が不自由で、トイレが間に合わない…って思う事が時々あり、困っています。でも、ご近所の方々が色々よくして下さいるので、幸せです。〈お話をしているうちに、若い頃の事を思い出されるのか、目が生き生きと、声も元気になっていかれた〉。(85歳女性、一人暮らし、担当：平野、小林、中谷)

・今日は午前中出掛けていて、午後からはずっと寝ていました。これといって体は悪くないのですが、年のせいでしょうか、疲れやすくなっていますね。血圧がちょっと高いようで、週1回病院で薬をもらっています。とてもよくして下さいるが、「これ以上、寿命を延さんとして」と言ってます(笑)。毎週日曜には息子が、農業公園の朝市で野菜を買って届けてくれますよ。全壊の家を解体する時も、着物など色々取り出そうと思ったが、息子が「金で買えんものを、取り出した方がいい」と、写真など思い出の品々を取り出してきてくれました。〈手芸や植木・折り紙・写真を見せて頂き、本当に生活を楽しまれている様子でした〉。(90歳女性、一人暮らし、担当：奥平、仁田尾、矢萩)

・歯医者以外、病院にかかった事もなく、元気です。自宅でカラオケやカメラを楽しんでいます。近くに友人がおり、仮設時代の友人も時々訪ねてきてくれます。また来て下さいね。〈たくさんさんの歌と一緒に歌ったり、歌ってもらいました〉。(68歳男性、一人暮らし、担当：角野、福岡、小波本)

・私は、生まれつき足・腰が悪く、冬が一番辛いですね。ここはドアを閉めると…寂しいです。母は、この5年入退院の繰り返しでしたが、今は六甲の養老院にいます。骨を折ってしまい、90歳では手術に耐えられない…。私と母は、互いに夢を見ます。〈お母さんの写真を見せて頂いたり、お茶とパンを食べながら、話が弾みました〉。(58歳男性、一人暮らし、担当：藤田、岩本、矢野)

[一般公営の空き家募集入居者]

・公団を県が借り上げ、被災者用の住宅としたところへ入居しました。周囲には被災者がおら

ず、若い入居者が多いです。エレベーターが各階に止まらないので、階段を使わなければならないが、手すりがなく下りは…危なく感じます。自分一人の為に、手すりを付けてもらう訳にいかないし…。手すりの申込先も、わからない。団地には集会場がなく…人のまとまりがつきにくい為、自治会もない。近所付き合いもなく、話し相手がいないのは辛い。毎日の会話が、大事ですね。小学校1年の時、関東大震災の揺れを、神戸で経験しましたよ。〈ご高齢の上、身体が弱ってきておられるので、今回も『ケアライン119』の申し込みをお勧めした〉。(85歳男性、一人暮らし、担当：西村、萩野、鹿島)

2月10日

[復興住宅]

・家は全壊で、燃えてしまった…。片目が悪くなり、通院しています。入院した事もあり、やはり健康が第一と思う。兄は入院中ですが、訪ねていっても私の顔を覚えておらず、残念です。若い時は橋を作る仕事で、東京から九州まで飛び回っており、二重橋（皇居内）も手がけました。(61歳男性、一人暮らし、担当：大島、藤田、安田)

・眼科・耳鼻科・歯科、12月からは突然の湿疹で、皮膚科へも通院しています。最寄り駅までのバスがいつも混んでおり、通院が大変です。昨年骨折した足の親指とぎっくり腰が痛みますが、何とかやっています。息子は近所にいますが、子供3人がまだ小さいので、なかなか来られませんね。新聞で、週ボラの記事を拝見しました。活動の形態が変わるかもしれないとの事、今日は一言お礼を言うておかなければと思っていました。仮設時代もずっと訪問して頂き、お世話になりました。(69歳女性、一人暮らし、担当：篠原、下山、矢萩)

・若い時から喘息を患っているが、かかりつけの医者は細かい所まで、よくしてくれます。妹が近くの棟にいるので、よく会っている。でも、交通の便がよい井吹台の公営へ、入居したかった。家の中はとても暖かいですよ。仮設では足がしもやけになったが、今はそれもない。食事はゆっくりかんで、硬い物を食べるよう心掛けています。(79歳男性、一人暮らし、担当：萩野、矢野)

・仮設の役員として最後の方まで残り、残られた数名の方が引っ越される数ヶ月の間、様子を見にも行っていた。みんなが住んでいる頃は、色々な文句を何度も言われ、腹立つ事もあり、何の得もなかった。公営住宅もなかなか当たらず、他人のちょっとした言葉に傷ついたりした。その当時、週末ボランティアさんの聞いた話を、自治会長に教えて欲しかった。自治会運営に役立てたのに。〈プライバシー問題があり、全てをお伝えする事が出来なかった〉。今も週1回、仮設があった空き地を見に行ってます。ここでは、たくさんの友達が出来た。『住めば都』ですね。孤独が寂しいと言う方がいるが、2人暮らしでもずっと話をしたり、顔を合わせたりしている訳ではない。(85歳、2人暮らし、担当：萩野、矢野)

・ケアラインを以前から申し込んでいたが、市の職員に事情を話した結果、最近取り付けてもらえた。やっと、一人暮らしの生活を安心して過ごす事が出来るようになりました。高齢になるほど、色々な面で、非常に不安が多くなります。一人でも多くの人々が、ケアラインを取り付ける事が出来るよう、様々な人々・行政に、努力して欲しいと思います。〈週ボラと長い付き合いがあり、年賀状・電話などでもメンバーと個人的に付き合いがあるようで、親切な対応をして頂いた〉。(77歳女性、一人暮らし、担当：大坪、仁田尾、川口)

風邪もひかずに、元気になっています。娘が三木に住んでいるので、ここで良かった。買い物は最寄り駅まで夫婦一緒に行きます。戦争体験もあるので、辛い事も頑張っていきたいと思います。(80代、2人暮らし、担当：藤田、大島、小波本)

2月17日

[復興住宅]

・住んでいたアパートは、雨漏りなどしていたが、我慢して4年程いた。でも、復興住宅を申し込める事を知って、ようやく入居出来ました。アパートがまだ解体されていない為、自立支援金をもらえず、引っ越し貸付や借り入れも出来ない…。夫は地震の朝、その日に限り20分早く出掛けた為、高速を下りて…命が助かった。(67歳、2人暮らし、担当：川崎、東條)

・ここでは、近所付き合いが余りない。でも、隣とは仲良くしています。血圧が高いです。医者を変えたいが、いい所はないでしょうか?。「中へ入って」と言って頂いたが、玄関先にて色々とお話を伺った。(81歳女性、一人暮らし、担当：川崎、東條)

・足が悪い為、余り外へは出ません。介護保険は、まだ若いという理由で、対象から外されました。若くても体が悪ければ、介護が必要なのは同じです。何か困った時、頼める人がいないのが不安です。臨時でも頼める、ヘルパーが欲しい。(54歳女性、一人暮らし、担当：後藤、大島、鹿島)

・コレステロールの薬を飲んでます。静脈瘤の手術を勧められているが、暖かくなったらと思っています。介護認定をもらえないので、1週間くらい寝込む時は…不便を感じます。ゴミのコンテナの掃除を、当番でしていますが、いつまで出来るか。市でやってくれたら、嬉しいのですが…。〈時折、「今後が不安。一人は淋しい」と言われていた〉。(76歳女性、一人暮らし、担当：鹿島、大島、後藤)

・ここは人通りが少なく、静かすぎて気味が悪い。夜は、出歩くのが怖い。ここで、子供を作る気になれない。人と話す機会がないので、少しでも知り合いを作りたいと掃除の日に出たが、グループで固まっていました。自治会の動きも、ないようだ。また高齢の人が、階下に固まっているけど、同じ階にも住んで欲しいと思う。神戸は人の関係も雰囲気も、活気がないですね。(27歳、2人暮らし、担当：大島、鹿島、後藤)

・息子は就職活動しても、40代なのですぐ落とされている。アルバイトも、給料が安く…交通費さえ出してもらえない所が多い。このままだと収入がないので、不安です。私は足が悪く、階段や坂の多いこの住宅は、とても不便。そんなんで、親子して部屋に引きこもりがちです。でも、仮設からの知り合いの方や心配して下さる方がいるので、連絡したり相談を聞いてもらったりと、支え合っています。(69歳、2人暮らし、担当：萩野、西村)

・最近、左目の視力がかなり落ちている事がわかった。悪いようなら手術するかもしれませんが、どんな手術か…不安です。月1回の大掃除は、いつも同じ顔触れで、それも年寄りばかりです。体がどこも悪くないのに、出てこない人もいて、不公平な感じがします。戦争中、飼っていたシェパードが軍用犬として徴用され、それきり戻って来なかった。それ以来、散歩で犬に会うと、可愛がるようにしています。昨年、書道の通信教育を始めました。今日も稽古に熱中していて、皆さんが来られる予定を忘れていました(笑)。(76歳女性、一人暮らし、担当：谷、宇佐見、矢萩)

・ここでは、エレベーターにいたずらしたり、駐輪場で野球をする子供達などがいるので、見

かけたら叱るようになっています。この棟の自治会長さんは、病気で手術をしたが、その後もずっと務めておられ、大変だと思う。他の役員さんも、仕事がそれぞれあり、代わりになれないのが、現状です。入居説明会で、壁に釘など打たないように言われたが、トイレのタオル掛けを両面テープで貼り付けても、しばらくすると落ちてしまい…困っています。(73歳女性、一人暮らし、担当：谷、宇佐見、矢萩)

・震災の時、タンスの下敷きになり、助け出された時は火が回り、着の身着のまま焼け出された。仮設はずっと地元を申し込んでいたが当たらず、結局一番不便な所へ入居した。仮設も最後まで残され、人気がなくて怖かった。震災のショックが残っており、テレビで地震のニュースなど見ると、食事も喉を通らなくなる。火事にはとても敏感で、灯油を使わず、外出の際もコンセントを抜いて行くほどです。震災以降は、高血圧に胃潰瘍、目・足・腰も悪くなった。身近な親類はいませんが、友人が長田や須磨にるので、病院の帰りに泊まってきたりします。ここでは、話す人もなく…寂しい。大掃除やゴミ当番の時は参加し、近所の方たちと話しますが、それ以外は付き合いがありません。〈緊急通報用ステッカーをお渡しした〉。(60歳女性、一人暮らし、担当：宇佐見、矢萩)

・週1回、コープが来てくれます。市内や姫路にいる子供が来てくれます。若い人は高い所に、私のような年齢の者は低い階に住んでいて、うまい具合に分けられている。(73歳女性、一人暮らし、担当：仁田尾、大坪、矢野)

2月24日

[復興住宅]

・左下肢が不自由。毎日、ギターやハーモニカを演奏しています。ボランティアの見本は、大人がやるべき！そうすれば若者もついてくる。周りの人は、経済的にとても苦しんでいます。また、病気で苦しんでいる人も、たくさんいます。(51歳男性、一人暮らし、担当：里、萩野、堀田)

・体を壊し、3年半の入院を経て、ここへ入居しました。今は散歩するよう、心掛けています。健康保険は入ってないけど、特に心配してません。でも、いつ倒れるか分からない…。(62歳男性、一人暮らし、担当：柴田、大坪、小波本)

・妻は医者へ行かず、ほとんど寝たきりです。近所の奥さん達が、毎日散歩しているのを知りながら、一向に出掛けようとしないので、頭を痛めています。でも妻が被災時、水汲み等の重労働をした為かと諦めもあります。私の目は・心は、今の世の中を見聞して、心が痛み休む間もありません。ですから、色々な所へ投稿しています。(79歳、2人暮らし、本人自筆)

・喘息が治らなくて、せきこみを繰り返すので、横腹が痛い。震災以前は、縫製の仕事をしていたが、今はとても採算が合わないから、辞めてます。それにしても、いい時代に生まれました。年を追う毎に、暑さ・寒さが体にこたえますけど、近所の方々がいるので、安心を感じています。〈滋賀の方言を、一つ教えて頂きました。「けなるい→うらやましい」です〉。(76歳男性、一人暮らし、担当：大島、南野、矢野)

・昨年白内障の手術を受けた後、眼鏡を作るのに3ヶ月もかかり大変でしたが、調子が今ひとつ良くない。でも、息子が毎日のように電話してくれるし、娘も何かと送る等、気遣いしてくれます。老人大学の卓球に誘い、指導してくれた夫も、ここへ入居して1年後に亡くなり、心にぽっかり穴が空いたようでした。今は…前向きに生きなければと思い、頑張っています。お

金はないけど、今は幸せですね。〈草花や、色々な方から贈られた人形・ちぎり絵などを飾られていた〉。(80歳女性、一人暮らし、担当：仁田尾、塩田、矢萩)

・新開地は昔、港や工場からの従業員で、街中いっぱいだった。また小さな店がごまんとあった。だけど、今は寂しくなったな…。戦時中、広島奥地に住んでいたの、徴兵を免れていたが、昭和20年にとうとう徴兵された。でも、命拾いした。〈新開地の昔話に花が咲きました〉。(90歳男性、一人暮らし、担当：大島、南野、矢野)

・去年の夏体調を崩したが、子供は近くにいるし、ご近所も親切にしてくれるので、今が一番幸せです。どこも悪くないが、年のせいか、少々色々な事が億劫になってきました。でも、毎月墓参りを欠かした事はありません。先祖を大事にしています。(83歳女性、一人暮らし、担当：大島、南野、矢野)

・夫はここへ入居直後、脳梗塞で倒れましたが、幸い軽くてすみしました。私は膝に水がたまるので、週1回抜いてもらっています。何もしていないでいると、テレビばかり見てしまうので、2人して靴の内職をしています。作業はその都度違いますが、靴工場の方がちゃんと指導して見本を作ってくれます。娘が毎日のように「おかずを作ったから」と電話をくれるので、夫の車で訪ねていきます。(78歳、2人暮らし、担当：仁田尾、塩田、矢萩)

3月3日

[復興住宅]

・買い物は、三宮のダイエーまで歩いていきますが、いい運動ですね。妻は週2回、デイサービスへ行ってます。友達がいるので、行くのが楽しみようです。入居した当初は、色々と大変でしたが、2年経ち…もう慣れましたよ。(70代、2人暮らし、担当：萩野、矢萩)

・ここは、元住んでいた場所に近いので、希望していました。でも妻は、公営住宅入居前に亡くなり、2人で申し込んだ部屋は広く感じます。自治会は出来たけど、役員の改選がもうすぐなのに、誰もなり手がいない…。ふれあい喫茶は、月2回開かれ、40人程の参加者がいます。溶接工等の仕事で目を痛めたらしく、読み書きが出来なくなってきた。掃除の仕事をした時には腰を痛め、今も通院しています。貯金を取り崩す生活をしてはいますが、そろそろなくなりかけているので、心配です…〈生活保護の資料を渡し、申し込みを勧めた〉。(78歳男性、一人暮らし、担当：籠島、鹿島)

・被災後もずっと、半壊のアパートに住んでいたが、家主が建て直す事を決めた為、ここへ申し込みました。2年程前から、骨粗鬆症の影響で、首・背中・腰と痛く、毎日通院しています。ここでは、人と話す機会が少なく、病院で顔見知りと話す事の方が多いですね。バスが公営前まで運行するようになったが、1日5本しかなく、最終が早いので、余り利用出来ない。今日は訪ねてくれてありがとう。(70代女性、一人暮らし、担当：籠島、鹿島)

・自由に、いつでも気軽に行ける、談話室が欲しい。バスの運行については、皆でかなり強い要請をした。でも、三宮発16時45分が最終なので、病院からの帰りはタクシーになり、困っている。時刻表を検討して欲しい。病院は5~6ヶ所通っています。今の世の中、大学へ皆行くが、遊びほうけている。また少年が罪を犯したら、こうなるんだという事を、身をもって知らしめる(前科者扱いは科しない)必要があると思う。国を守り、造っていくのは若者だが、こんなんで…誰が国を守るんだ。子供の教育を、学校や社会がほったらかしにしている。(83歳男性、一人暮らし、担当：南野、白岩)

・病気らしい病気は、この年までした事がない。健康保険なんぞ、使った事がないので、役所から元気祝の礼品が届く。若い頃、力仕事をしたので、足腰には自信がある。毎日、手押し車で商店街へ遊びに行ったり、お手玉を作っては、知り合いに差し上げたりしています。妹がよく来てくれるので、心配はないですよ。イチゴは大好きだけど、バナナは嫌いくと、大笑いされていた。これまで多くの方々にお目にかかったが、このお年で…こんなにお元気な明るい方にお会いしたのは、初めてです。 (85歳女性、一人暮らし、担当：南野、白岩)

・体調が良くない。病院へは行ってます。目が悪いので、予告チラシを読んでいませんでした。〈こちらの問い掛けに答える以外は、要領を得ないご様子。ちょっと心配になりました〉。(69歳男性、一人暮らし、担当：萩野、矢萩)

・昨年暮れから入院していたが、急に病室を変えられ、枕元に電灯もなく…夜は下の用が足せないで、テレビをつけていたら、看護婦に文句を言われた。風呂へ入る際も「ボディシャンプーとスポンジを使う事」など細々言われ、嫌になった。介護保険導入後は、週1回ヘルパーが買い物をしてくれるだけ。ゴミ捨ても出来ないで、介護支援センターの人に頼むが、2週間に一度だけ。また主治医が週1回往診に来るが、手のしびれや足にマメが出来ているのに、ちゃんと診てくれない。便秘で、トイレに4～5時間座っている事もある。逆におしっこは、足がパンパンに腫れているので、すぐトイレへ行けず、漏らしてしまう事も…。このまま目が開かなかつたら…と思う事もある。〈トイレにおり、すぐ出られないとの事で、ドア越しでのお話でした〉。(65歳女性、一人暮らし、担当：萩野、矢萩)

3月10日

[復興住宅]

・目が悪い為、エレベーターで1階まで降り、公営の周辺を散歩するぐらいです。階段は転んでケガをして以来、怖くて使ってません。買い物は、ヘルパーさんをお願いしています。(70代女性、一人暮らし、担当：西谷、相馬、矢萩)

・毎日2時間ぐらい、歩いています。手首の腱鞘炎が辛い。何とかだましながらやっていますが、これを書くのも…しんどいです。(74歳女性、一人暮らし、本人自筆)

・震災時、生き埋め(7時間)になり、発狂してもおかしくない状況だった。でも、自分は大工なので建物の構造がわかり、まだましだったと思う。長男が同居を勧めてくれますが、母(80代)を含め3人とも健在なので、断っています。この棟は老人が多いので、余り行き来がない。でも最近、挨拶するようになってきたので、良かった。若い住人が、もっと増えればいいのだが…。公営住宅に不備を感じても、県や市に表立って文句が言えないですね。もう少し若い人・新しい人に市政を任し、新しい考え方を取り入れていくべきだと思う。(66歳、3人暮らし、担当：西村、水田)

・介護なしで、今は何とかやっています。病院へはタクシーを利用し、外科・内科・皮膚科・眼科・整形外科と、長時間回ります。病院通いは…嫌だ。人工関節を入れているので、体を動かすと股関節の軟骨がこすれ、痛い。朝晩、痛み止めを使っています。正月に阪神高速下の4車線で、交通事故があった。横断歩道の信号間隔が短く、道がカーブで見通しが悪い。また電気もなく…真っ暗だから、危険だ。(70歳、一人暮らし、担当：川崎、矢野)

・右足が痛い(杖を使用)。今年は特に寒いので、痛みが激しい。病院は週1回行くが、それ以外は家でテレビを見ているだけ。2月に転倒し腰骨にひびが入り、空のリュックも背負えな

い状態です。誰かに買い物を頼みたいくヘルパーは、入っておられない様子。「盆がやまだ」「もうあかん」と話しておられたが、最後は笑顔も見せて下さった。3人の名前を手帳に書いて欲しいと頼まれ、書きました。(70歳男性、一人暮らし、担当：西谷、相馬、矢萩)

・家は全壊になったというのに…震災前に購入したローンが、現在も残っている。現在収入は年金のみで、ローンの返済や税金・保険・家賃等を引くと、手元には8万ほどしか残らず、苦しい。家賃24,000円を、もう少し値下げして頂ければ助かる。民生委員に話しても、「年金が多いので、生保扱いは無理」と言われました。ボランティアに話しても…しょうがない。電灯のカバーに虫がたまっているの、洗いたいのだが…。〈取り外して洗うと、とても喜ばれ、帰り際は外に出て見送って下さった〉。(70歳男性、一人暮らし、担当：西谷、矢萩、相馬)

・今年4月には、集会場を行政より引き渡される予定になっている。けれど、自治会のない棟は利用できないので、引き渡しをためらっている。今後、どのように解決していくのか、見通しが立っていない。(60歳男性、一人暮らし、担当：矢野、川崎)

・仮設時代の友人に、お金を貸したが返してもらえず、催促したところ開き直られ、文句を言われている。避難所で知り合った夫婦から様々な嫌がらせを受けた。現在もその事を思い出し、眠れない日々がある。困っている人に対し、色々手伝っていたつもりが、逆にアダになってしまった。〈今日は、来てくれてありがとう。また、話を聞いて下さいね!!〉。(72歳女性、一人暮らし、担当：東條、上野)

3月17日

[復興住宅]

・耳と膝が悪い。また腸にできたポリープの除去手術をした為、体調も良くない。地震以降、いい事が全くない…。戦争でラバウル・ガダルカナル(南方)へ行き、飛行場建設に従事していたが、敵の夜襲があり、大変だった。〈戦争の話になると、思い出も多く…若い鮮烈な印象が残っているようで、たくさんのお話をして下さい〉。(82歳男性、一人暮らし、担当：西谷、川口)

・震災以降、目が見えなくなってきた。部屋でもつまずいて、よく転ぶ。自分でもどうなっているのか…と思う。でも、病院へは行きたくない。夫は、喉を手術している為、声が出ない。〈息子〉：両親が心配で昨年暮れから、一緒に住んでいます。母は目が悪くなり始めてから、身の回りの事に注意を払わなくなりました。下着姿でウロウロするので、外にも出せない。ヘルパーを頼んでいないが、近々…区役所へ相談する予定です。私は右目が義眼です。仕事が、いつもある訳ではないです。(71歳、3人暮らし、担当：大島、矢萩)

・今日は、下の孫が卒園式で、会いに来てくれました。私は両膝が悪く、週2回通院しています。近所付き合いは余りなく、月1回の大掃除に出た時、話すぐらいです。お勤めや子供のいない方が、多いみたいですから…。(64歳、2人暮らし、担当：大島、矢萩)

・朝3~4時頃、インターホンを鳴らされ、眠れずに困っていた。自治会や交番にも相談したが…らちがあかないので、寝る前に受話器の線を抜いている。一体誰が鳴らしているのか…。自分では全く心当たりがない。体は元気なので、仕事に行ってます。(60代女性、一人暮らし、担当：大島、矢萩)

・近所にダイエーができるって聞いたけど、いつになったらできるんだろう。病院は、今年3

月近所に開院と聞いていたが、未だ着工もしていない。とにかく便利が悪い。お年寄りは大変だと思う。これから周辺にマンションができるので、人が増えれば、もっと便利になると思うが…。(60代女性、一人暮らし、担当：大島、矢萩)

・震災の時、病院へ入院していたが、家は全壊しドロボーにめぼしい物を全て盗まれた…。大腸の手術をしてから、便の出が悪くなり、苦しいです。歯がないので、お弁当も、余り食べれない。〈出張で来てくれる歯医者さんがあれば、入れ歯を作れ少し元気になるのではと思う。児童劇団で活躍されていた頃の写真を、拡大するお約束をして、お預かりした。「死にたい」と漏らされる気持ちをお伺いして、辛く感じる。でも、元気を出して、生きて欲しいと思います〉。←3月24日、拡大した写真2枚を額に入れ、お持ちしたところ、とても喜ばれていた。(65歳女性、一人暮らし、担当：矢野、萩野、中谷)

・3日前に、夫がアル中で入院しました。家庭内別居で、いつ離婚するかわからない…。子供2人は喘息ですが、家でゲームばかりしていて、外へ遊びに行きません。ここでは近所付き合いが、余りないです。元気を出さなければと、頭でわかっている、なかなか出ない。鬱病で、病院へ通っています。(40代、4人暮らし、担当：鹿島、堀田)

・38歳の時、夫が亡くなり、女手一つで子供2人を育てました。39歳の時に、狭心症で倒れ、それ以来ニトロの錠剤を携帯しています。緑内障なので、テレビも余り見ず、ラジオを聞いています。ここは、近所付き合いが少ない。家の中にいると気が滅入るので、散歩を心掛けています。〈ケアライン119の申請をお勧めした。外に出てこられ、「気持ちがいいですね」と明るい表情をされました〉。(40代、4人暮らし、担当：鹿島、堀田)

3月24日

[復興住宅]

・都市計画で土地の両側を取られ、家の再建は断念しました。震災後、ボーツとなり何も手がつかなかったが、みんなの世話を仮設で始めるようになってから、段々元気を取り戻しました。今はモーニング喫茶をしていますが、将来は老人クラブを組織し、友愛訪問も出来るよう考えています。(72歳、2人暮らし、担当：鹿島、籠島)

・地震の時、心臓病(狭心症)で入院中だったが…病院まで火の手が回り、やむなく他へ転院と、大変だった。この2年は、発作が起きてません。15～20分かかかる市場へは、歩いて行くしかない、毎日少しずつ買い物をしています。息子は42歳の時、脳卒中で倒れ、それ以来左半身が不自由です。このままでは、まともな仕事が出来ないので、将来が心配…。(80歳、2人暮らし、担当：鹿島、籠島)

・26年前、妻は心臓麻痺で亡くなった。息子達は小学校6年と中学2年だったが、仕事をしながら、男手一つで育て上げました。今は子供の世話にはならず、年金で自立した生活をしています。読書が好きで、酒が好き。〈明るい方で、部屋もきれいにされており、逆に元気づけられました〉。(68歳男性、一人暮らし、担当：水野、堀内)

・去年、父が亡くなった。いつまでも生きていた訳ではあらへんと思って、覚悟はしていた…。俺の目はどんどん悪くなっていく。左目は、完全に見えない。医者から、「両目が見えなくなるのは、そんなに遠くないでしょう」と、言われている。それでも生きていくしか、しようがないやろう。障害者手帳をもらうまで、診断書を持ち、何度も市役所へ足を運んだ。認定をもらうのは、大変だ…。(49歳男性、一人暮らし、担当：萩野、猪上)

・戦中戦後、物のない時代を必死に生き抜き、命がけで働いてきました。震災は、神戸空襲・阪神大水害の後、コツコツと創ったアリの城に、水をぶっかけられたようでした…。でも命があっただけ、ありがたい。今、とても心配なのは、日本の将来です。(70代、2人暮らし、担当：濱岸、中谷)

・テレビを買い換えたが、荒ゴミの日に、出し忘れた。処分したいが、どうすればいいか。〈「お金はかかってもいい」という事なので、購入店か近くの電気屋さんに電話し、引き取ってもらうよう伝える。前回訪問時の課題(和歌山県にある、家の庭の手入れや樹木の選定をしないと、入れてある荷物を出す事が出来ない)は、知り合いに造園屋さんがいるので、予算を聞いてみるお約束をした〉。(70歳、2人暮らし、担当：西谷、竹森)

・お部屋に上げて頂いて、ほどなくして地震があった。結構長い間揺れていて、高層ビルの7階は、揺れが大きく感じる気がした。テレビで広島映像が映し出された事をきっかけに、広島に住んでおられた経験談で、話が弾みました。家財道具を持たない主義の方のようですが、「今度お邪魔する時には、道具が何か一つ増えているかな？」と、笑いあって辞去しました。(57歳男性、一人暮らし、担当：西谷、竹森)

[一般公営の空き家募集入居者]

・芦屋に娘がいるので、何かあると来てくれるが、以前2ヶ月ぐらい肺炎で寝込んだ時は…一人で食事の用意をしていた。そんな経験があるので、緊急時にヘルパーさんを頼めるのか、調べて欲しい。但し、経済的な理由で、負担金が心配。←調査中。(78歳女性、一人暮らし、担当：大島、藤村)

3月31日

[復興住宅]

・震災後、壊れた家の片付けをしていると、ボランティアの人達が「何か手伝う事ないですか」と、声をかけてくれた。大きなガレキをのけてもらい、初めて人の心の情けに触れました。心臓が悪く、通院以外は、ほとんど外出しません。妻は膝が悪いので、娘と一緒に買い物へ行ってくれます。公営の集会場で、茶話会が毎月のようにありますが、話が合うと思えず、なかなか参加できない。一つのテーマがあったり、講演会でもあれば行けるのだが…。ここは環境はいいが、子供の姿をほとんど見かけず…高齢者が多いですね。でも、住んだら、我がふるさとですよ。(74歳、2人暮らし、担当：籠島、小田)

・心臓が少し悪く、風が吹いたり寒かったりすると、体調が良くないです。土・日は、弟の家を掃除をし、そのまま泊まる事もあります。復興住宅申し込みの際、同居を考えていましたが、私がいると「うるさい」というので、別々に住んでいます(笑)。今は年金暮らしで、貯金を取り崩しながらの生活です。この辺のお年寄りは、皆そうではないですか？。あと10年、生きられたらいいと思っています。(71歳女性、一人暮らし、担当：松村、矢萩)

・毎日、病院へ行っています。リウマチの治療で、電気を当てていますが、良くはなりません。〈お留守だったが、手押し車で散歩されているのをお見かけし、声をかけました。寒い日なのに、積極的な方だと思いました〉。(82歳女性、一人暮らし、担当：猪上、堀内)

・足と腰が悪いところに、約2週間前…部屋で転び腰の筋肉を痛めた。本当に、骨でなくて良かった。家事はヘルパーさんに頼んでいます。(77歳女性、一人暮らし、担当：松村、矢萩)

・血圧は高いですが、元気です。隣近所とは、仲良くしています。〈安心カードをお渡ししました〉。(71歳女性、一人暮らし、担当：萩野、下井)

・昨年から夫が入院しており、息子と私で、代わる代わる見舞いに行っています。今日は、午前中息子が訪ねてくれました。(？歳、2人暮らし、担当：萩野、下井)

・毎日、点滴を打ちに通院しています。脳梗塞で倒れた事があるので、起き上がる時は、なるべく頭を枕に着けないようにしています。出先で、具合が悪くなると大変なので、外出を余りしません。ほとんど友人がいないので、人と話したりする事ありません。孫が近くに住んでいるので、週に一度お風呂に入れてくれ、ご飯を一緒に食べます。一人暮らしになって、30～40年かなあ。(81歳女性、一人暮らし、担当：鹿島、川崎、塩原)

・夫は定年になったが、特殊技能を持つ旋盤工なので、今も働いています。耳が、ちょっと不自由ですけど。〈ご主人は器用な方で、チラシを利用し折った鶴が、家中に並んでました。近所の方や色んな人に、分けているそうです。奥さんと2人、とても仲良さそうでした〉。(63歳、2人暮らし、担当：鹿島、川崎、塩原)

・足(右)が不自由なところ、去年の末、腰の骨にひびが入りました。買い物はタクシーで行き、車椅子を女子店員に押してもらいます。最近は台所に立つのもしんどくなり、出来合いのもので済ます事が多いです。毎週火曜日、お昼ご飯を介護支援センターで食べているので、職員の人とは話をしていますが…。もう生きる意欲がない。死ぬしかない。〈と…頭を垂れている姿を見ているうち、何ともいえない気持ちになりました。ケアマネージャーに状況を伝えましょうか？と尋ねると、「お願いします」との事。支援センターで事情を説明し、ケアマネージャーの方に訪問して頂きたい旨を伝えた〉。←4月8日再訪問すると、「ケアマネージャーさんは留守時に来ており、未だ依頼していない」との事。センター職員の方に尋ねると、デイサービスで来所時に、お話しを伺うとの返事でした。(71歳男性、一人暮らし、担当：松村、矢萩)

・右目が見えない。最近は病気がちで、余り外出をしてません。でも病院の先生が、よく往診に来てくれます。プロ野球や宝塚歌劇が好きで、昔は…よく見に行っていました。〈病気がちとの事で、心配しましたが、先生が頻繁に往診されているので、少し安心しました。訪問を、とても喜んで下さいました〉。(77歳女性、一人暮らし、担当：藤田、相馬、浦口)

4月1日

[一般公営の空き家募集入居者]

・昨年・今年と、入院をし大変だったが、最近…ようやく落ち着いてきました。家の中にいると、悪い事ばかり考えてしまうので、努めて外に出るようにしています。またお巡りさんが月1回くらい、回ってきてくれるので、いつも上がってもらい、2時間程話し込んでいます。介護保険は、認定を受けていません…。今日は、こんな風にたくさんの方が来てくれて、嬉しい。

〈前回訪問者が尋ねられた、緊急時のヘルパー依頼について←念の為、介護認定を受けた方が良い事をお伝えすると、「近日中に区役所の福祉課へ行ってみます」とのお返事でした〉。(78歳女性、一人暮らし、担当：塩原、相馬、矢萩)

★長い間、ご支援・ご協力ありがとうございました。[文章構成：若菜 文章入力：矢萩]